

新着図書 (2020.1.10 現在)



映画化作品

- ・ **屍人荘の殺人 (今村 昌弘)** 【出演:神木隆之介・浜辺美波・中村倫也】
大学の映画研究会の夏合宿において、合宿先の別荘・紫湛荘(しじんそう)で起きた連続殺人事件に遭遇したミステリー愛好会のメンバーが生き残りを懸けて真相を追う――。
- ・ **記憶屋 (織守きょうや)** 【出演:山田涼介・芳根京子・蓮佛美沙子】
愛する女性が記憶屋という怪人に記憶を消されたことにより、1人の青年が都市伝説と思われていた記憶屋の真実や記憶を消してもらいたい人々の思いを辿る様を綴ったホラー小説。
- ・ **劇場 (又吉直樹)** 【出演:山崎賢人・松岡茉優】
高校卒業後、大阪から上京し劇団を旗揚げした永田と、大学生の沙希。公演は酷評の嵐で劇団員にも見放され、ままならない日々を送る永田にとって、自分の才能を一心に信じてくれる、沙希の笑顔だけが救いだった――。理想と現実の狭間でもがきながら、かけがえのない誰かを思う、不器用な恋の物語。

君に送る本大賞作品

- ・ **本屋さんのダイアナ (柚木麻子)**
「大穴(ダイアナ)」という名前、金色に染められたバサバサの髪。自分の全てを否定していた孤独なダイアナに、本の世界と彩子だけが光を与えてくれた。正反対の二人だけど、私たちは一瞬で親友になった。そう、“腹心の友”に――。
- ・ **武士道シックスティーン／武士道セブンティーン／武士道エイティーン／武士道ジェネレーション (誉田哲也)**
日本舞踊から剣道に転向した「柔」の早苗、剣道エリートの「剛」の香織。因縁の2人が一緒の高校に入り、敗れた悔しさを忘れない香織と、そんなことはとっくに忘れていた早苗が切磋琢磨しながら、お互いに成長していくストーリー。
- ・ **友情 (山中伸弥) / 友情2 平尾誠二を忘れない (山中伸弥:編)**
2010年、雑誌の対談で初めて出会った二人は急速に仲良くなり、やがて親友と呼べる関係になった。気のあう男同士として酒を酌み交わし、家族ぐるみで食事を重ねた。こんな関係がずっと続けばいい――。お互いそう思っていた矢先、友・平尾誠二に癌が宣告される。山中伸弥は医師として治療法や病院探しに奔走。体調は一進一退を繰り返し、訪れる永遠の別れ。大人の男たちの間に生まれた、知られざる友情の物語。

第161回 直木賞受賞作

- ・ **渦:妹背山 婦女庭訓 魂結び (大島真寿美)**
選考委員激賞!「妹背山婦女庭訓」や「本朝廿四孝」などを生んだ人形浄瑠璃作者、近松半二の生涯を描いた比類なき名作! 虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた――



漫画(続編)

- ・ はたらく細菌 3~5
- ・ はたらく細胞 BLACK 3~4
- ・ 大家さんと僕 これから (矢部太郎)



本屋大賞 受賞作品

- ・ **カササギ殺人事件 上・下** (アンソニー・ホロヴィッツ) 《2019年 翻訳小説部門1位》
1955年7月、サマセット州にあるパイ屋敷の家政婦の葬儀が、しめやかに執りおこなわれた。その死は、小さな村の人間関係に少しずつひびを入れていく。余命わずかな名探偵アティカス・ピュントの推理は——。
アガサ・クリスティへの愛に満ちた完璧なるオマージュ・ミステリ！
- ・ **きげんのいいリス** (トーン・テレヘン) 《2019年 翻訳小説部門2位》
ブナの樹のうえに暮らす忘れっぽいリス。知っていることが多すぎて頭の重いアリ。
始終たずねてきてはあちこち壊す不器用なゾウ。思いとどまればかりのイカ。
自分の吠え声がこわくなったライオン。あなたに似た、悩めるどうぶつがきつという。
- ・ **ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー** (ブレイディみかこ) 《2019年 ノンフィクション本大賞》
大人の凝り固まった常識を、子どもたちは軽く飛び越えていく。世界の縮図のような「元・底辺中学校」での日常を描く、落涙必至の等身大ノンフィクション。優等生の「ぼく」が通い始めたのは、人種も貧富もごちゃまぜのイカした「元・底辺中学校」だった。



- ・ **学びを結果に変えるアウトプット大全** (樺沢紫苑)
最新の脳科学でわかった！説明・アイデア・雑談・交渉など。すべての能力が最大化する、脳科学に裏付けられた伝え方・書き方・動き方。あなたの成長を加速させる80の方法を図解で紹介。
- ・ **学び効率が最大化するインプット大全** (樺沢紫苑)
脳科学に裏付けられた最新の勉強法。読書・勉強・記憶・情報収集……
限られた時間で、良質な学びを手に入れる。「学びを結果に変えるアウトプット大全」待望の第二弾！
- ・ **まなの本棚** (芦田愛菜)



- ・ **催眠ガール** (大嶋 信頼)
人に気を使ってばかりの高2女子・夏目明日香。「無意識」の力を引き出し、悩む人の心を自由に解き放つ催眠療法の「お師匠さん」(さえないおっさん!?)に出会い、弟子になることに！
- ・ **罪の轍** (奥田英朗)
東京オリンピックを翌年に控えた昭和38年。浅草で男児誘拐事件が発生し、日本中を恐怖と怒りの渦に叩き込んだ。
- ・ **祝祭と予感** (恩田陸)【『蜜蜂と遠雷』スピンオフ短編小説集】
- ・ **トリニティ** (窪美澄)
「男、仕事、結婚、子ども」どんなに強欲と誘われようと、三つとも手に入れたかった——。
- ・ **落日** (湊かなえ) 【書き下ろし長編ミステリー】
過去に起きた事件を別々の角度から記憶する映画監督と新人脚本家が、隠れた「真実」を物語にするため再会する。
- ・ **夏の騎士** (百田尚樹)
人生で最も大切なもの。それは、勇気だ。ぼくが今もどうにか人生の荒波を渡っていけるのは、31年前の出来事のおかげかもしれない——。
- ・ **人間** (又吉直樹)
38歳の誕生日に届いた、ある騒動の報せ。何者かになろうとあがいた季節の果てで、かつての若者達を待ち受けていたものとは？
- ・ **菓子と笑顔を機械でつなぐ菓子づくりのオンリーワン企業：**
菓子づくりの常識を変えるマスタックのあくなき挑戦 (鶴時靖夫)
- ・ **流** (東山彰良)
- ・ **真夜中のパン屋さん 午前0時のレシピ** (大沼紀子)



